

不適合情報

2016年11月10日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GIグレード 0件
- 2. GIIグレード 0件
- 3. GIIIグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉冷却材再循環ポンプ(A)(B)巻線温度記録計のインカセット留め具に破損を確認した。当該部を点検・修理。	
2	1号機	原子炉再循環系電動機発電機セット(A)(B)軸受温度記録計のインカセット留め具に破損を確認した。当該部を点検・修理。	
3	1号機	No. 1純水装置送水ポンプ(非管理区域)の点検時、協力企業作業員が近傍にあった重亜硫酸ソーダ注入ポンプ吐出配管に接触し、背圧弁接続部の塩化ビニール製配管を損傷させ、水が漏えい(約5リットル)したことを確認した。当該弁および配管を点検・修理。	
4	2号機	軽油タンク(B)防油堤雨水排水配管止弁のハンドルが空回りし開閉できないことを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	6号機	所内電源非常用B系のII系制御装置に故障を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。なお当該装置はI系にて正常に動作中であり問題なし。	